

僕らは一番美しい瞬間にこの世を去るべきだと思わないか？

『グッバイ、レーニン!』『ベルリン、僕らの革命』
ダニエル・ブリュール主演最新作



告白

OFFICIAL PRIZING SELECTION
SUNDANCE
FILM FESTIVAL
2004

監督・脚本：アヒム・フォン・ボリエス / 共同脚本：ヘンドリック・ハンドレーグテン / 原作：アル・マイヤー・ツー・キューングドルフ
原案：アネット・ヘス、アレクサンダー・ブフォーイファー / 製作：Xフィルム・クリエイティブ・プール / プロデューサー：シュテファン・アルント（『グッバイ、レーニン!』）
出演：ダニエル・ブリュール（『グッバイ、レーニン!』）、アウグスト・ディール、アンナ・マリア・ミュエ、トゥーレ・リントハート、ヤナ・バラスケ
サウンドトラック（輸入版）：POP BIZ / 後援：ドイツ連邦共和国大使館 / 日本におけるドイツ 2005/2006 参加行事 / 提供：ニューセレクト / 配給：アルパトロス・フィルム

54
Panorama
R-15

www.aotoge.com

A film by **ACHIM VON BORRIES**

Dieci Cinema presents a X FILME CREATIVE POOL production in cooperation with ZDF / ARTE
DANIEL BRUEHL AUGUST DIEHL "LOVE IN THOUGHTS" ANNA MARIA MUEHE THURE LINDHARDT JANA PALLASKE
CASTING SIMONE BAER COSTUME NICOLE FISCHMALLER SET DESIGNER LIRIKA ANDERSSON MAKE-UP HEIKO SCHMIDT EDITOR GERGANA VOIGT AND ANTE ZYNGA
MUSIC THOMAS FEINER AND INGO L. FRENZEL SOUND DESIGNER PETER SCHLIMMACHER SOUND MIX MARTIN STEYER DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JUTTA POHLMANN
PRODUCTION MANAGER PETER HARTWIG EXECUTIVE PRODUCERS MARCOS KANTIS OFFICIAL DEPARTMENT LUCAS SCHMIDT EXECUTIVE PRODUCERS ANDRÉ SCHREITMUELLER
SCREENPLAY ACHIM VON BORRIES AND HENDRIK HANDLOEGTEN BASED ON THE ORIGINAL NOVEL BY ANETTE HESS AND ALEXANDER PFEUFFER
PRODUCERS STEFAN ARNDT CHRISTOPHE MAZODIER MANUELA STEHR DIRECTOR ACHIM VON BORRIES

X FILME DOLBY DIGITAL EDF arte filmboard FFA BKM Kultur- und Medienförderung des Bundes ARV

若さとは、
ワインを飲まずして酔っている状態なのだ
—ゲーテ「ファウスト」より

1927年、ベルリン。
初めての恋、湖畔の別荘、ダンスと音楽、アブサン
の陶酔——。若さのすべてがここにあった。

詩を愛する内向的なパウル・クラutzと上流階級
出身のギンター・シェラーは卒業試験を間近に控
えた寄宿学校の最上級生。育った環境の違う2人は、
ある「取り決め」により結束する。それは“歓喜に
満ちた偉大な瞬間”“大なる愛”を求めると、そ
して“愛を感じなくなった瞬間”に、この世を去る
こと…。

6月28日の早朝、19歳のギンターが見習いシェフ
のハンス・ステファン(19)を射殺、続いて自らも頭
に銃弾を打ち込んで死亡した。現場にはパウル・ク
ラutz(18)とギンターの妹ヒルデ(16)、その友人
のエリ(16)が居合わせた。射殺現場を目撃したの
はパウル・クラutzだけだった。

…本作品は当時、世界中を揺るがした実際の
事件「シュテークリッツ校の悲劇」の映画化である。
表現主義絵画やバウハウス運動など革新的な芸術
や思想を生み「黄金の20年代」と呼ばれたワイマ
ール時代のベルリンを忠実に、美しく映画化したのは
『グッバイ、レーニン!』の製作チーム。青年の繊細
な感情の渦をデリケートに演じるのはドイツを代表
する若手俳優ダニエル・ブリュールと、彼と人気を二
分する人気俳優アウグスト・ディール。『アナザー・
カントリー』、『モーリス』、『眺めのいい部屋』に次ぐ、
究極の愛のデカダンスがまたひとつ誕生した。

青棘

監督・脚本：アヒム・フォン・ホリエス
原作：アルノ・マイヤー・ツォー・キュンツドルフ
製作：シュテファン・アルント(『グッバイ、レーニン!』)
出演：ダニエル・ブリュール(『グッバイ、レーニン!』)『ベルリン、僕らの革命』『ラヴンダーの咲く庭で』、
アウグスト・ディール、アシナ・マリア・ミュエ、トッレ・リントハート、ヤナ・パラスケ
2004年度作品/ドイツ映画/90分/ビスタサイズ/ドルビーデジタルSRD/原題: Love in thoughts/R-15/サウンドトラック(輸入版):POP BIZ 745
後援:ドイツ連邦共和国大使館/「日本におけるドイツ 2005/2006」参加行事
提供:ニューセレクト/配給:アルトロス・フィルム★
www.aoitoge.com

今秋、陶酔のロードショー!

特別鑑賞券絶賛発売中! ¥1,500(税込) [当日一般: ¥1,800(税込)の処]
☆劇場窓口にてお買い求めの方に先着で「青い薔薇のブローチ」プレゼント

渋谷・東急本店ヨコ
Bunkamuraル・シネマ
03(3477)9264 <http://www.bunkamura.co.jp>

Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー

伊勢屋建設 HITACHI 東京銀行

定員制・入替制

お立ち見及び上映開始後の入場はできません。
前日までに混雑状況をご確認の上お出かけ下さい。

